

(3)教育・子育て 平成29年11月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
中学生を対象にした塾代助成事業について	他市では既にある事業ですが、枚方市でも塾代助成事業の実施の検討をお願いします。	本市においては、平成28年9月に子どもの生活実態や学習環境を把握するため、枚方市内の小学5年生及び中学2年生とその保護者を対象に「子どもの生活に関する実態調査」を行いました。その調査結果では、世帯の家計の状況が子どもの学習面に影響を与えていることが確認できました。現状では、塾代助成事業実施の予定はありませんが、今後、実態調査の結果等を踏まえながら、支援を必要とする子どもやその家庭に対する効果的な支援策の検討を進めてまいります。	2017/4/24	2017/4/28	子ども青少年政策課
乳幼児健診について	乳幼児健診は時間が長くなり、上の子どもと一緒に連れて行った際に、遊べるスペースがありません。職員の周りへの気配りも感じられませんので、改善を希望します。	健診にかかる所要時間の短縮につきましては、所内で工夫できる点について話し合いを重ねているところですが、医師の確保が難しいこともあり、今すぐの解決は難しい状況となっております。また、健診に一緒に来られたお子様が遊べるスペースにつきましては、安全面の確保が難しいため設置しておりません。尚、職員の配慮が不十分であった点につきましては、今後もスタッフ間での啓発を行ってまいります。	2017/5/19	2017/5/19	保健センター
作業療法士の小学校巡回相談について	他市では、小学校で作業療法士が巡回に来る制度がありますが、枚方市では、作業療法士が在籍している施設も少なく必要な療育ができていないと思います。早く、作業療法士による巡回相談を取り入れてほしいです。	本市では、作業療法士による巡回相談は実施しておりませんが、それに替わるものとして、「大阪府立枚方支援学校の訪問相談」において、作業療法的な視点も含めた専門的な助言により、子どもたちを支援しております。	2017/5/25	2017/5/29	児童生徒支援室
保育所一時預かりについて	仕事を探すために保育所の申込みをしましたが入所できませんでした。また、一時預かりにも空きがなく、利用できませんでした。仕事を見つけても預け先がない、働きたくても働けない人をないがしろにしないでほしい。	平成27年4月より「子ども・子育て支援制度」の施行にあわせ、保護者の就労時間によって点数を細分化するなど点数制度の見直しを行いました。これまでは、就労先が決定していないと保育所等をご利用いただけませんでしたが、求職活動中でも保育所等をご利用していただけるよう要件を緩和しました。しかし、施設により、定員・待機人数等が様々であるため、すべての方が希望どおりに保育所等をご利用いただける状況ではありません。現在、通年での待機児童の解消に向け、平成31年度当初までに更なる入所枠の拡大を目指し、取り組みを進めているところです。保育所の入所枠拡大を進めることで、一時預かりがご利用しやすくなればと考えております。	2017/7/4	2017/7/24	子育て事業課
保育所(園)等利用調整基準について	保育所入所基準の減点項目の一つに「65歳未満の祖父母と同居している場合」とあります。同居はしていないが、祖父母のサポートを受けることができる家庭とできない家庭の申込み条件が同じである点について改善はできないでしょうか。	保育所等の利用調整基準では、「65歳未満の祖父母と同居している場合」を減点項目としております。祖父母から保育を受けられるかどうかは、世帯によって様々であり、一概に優先順位をつけることが難しい状況です。そのため、児童と生活面で密接なつながりが想定される「同居」についてのみ減点対象としています。ただし、同居の場合でも、祖父母が就労等で保育できない事由がある場合は減点項目から除いています。今後、利用調整基準の見直しを行う際には、基礎点および調整点をあわせた全体的な均衡を図りながら、いただいたご意見も参考に検討させていただきます。	2017/7/25	2017/8/9	保育幼稚園課
保育園入所について	育児休業後に保育所(園)の入所ができるように、申請書類を提出していますが、育児休業を切り上げて、入所を早めることはできないでしょうか。	保育所(園)等のご利用は、就労等の理由により「父・母のいずれもが家庭での保育が困難である」ことが条件となります。育児休業中につきましては、この条件に該当しないことから、原則として保育所(園)等の利用対象とはなりません。そのため、育児休業取得期間内での保育所(園)等の利用調整(選考)を原則行っておりません。保護者様の状況により、個別のご相談をさせていただいております。	2017/9/8	2017/9/29	保育幼稚園課
小学校の運動会での昼食について	小学校の運動会での昼食は、ひとり親家庭である私達にとって、毎年つらい時間です。他市のように、親子別々で昼食をとるように配慮できないでしょうか。	枚方市では、保護者等と一緒に昼食を食べる機会も大切であると考え、運動会の日には小学校全校で、この取り組みを行っております。実施にあたりましては、保護者等のご意見やお子様の意向に合わせて、先生と一緒に昼食を食べる等、柔軟な対応により、この取り組みを行ってまいります。	2017/9/19	2017/10/18	教育指導課
保護者が障害者である場合の保育所(園)の入所等について	保護者が障害者である場合は、子育てが難しく、生活も辛いです。障害手帳があれば、保育所(園)に入所しやすくするなど、考えてください。一時保育も、就労で入所している人と同じような利用料金にして、もっと利用しやすくしてほしいです。	保育所等の入所利用につきましては、就労や疾病等、保育を必要とされるご家庭の様々な状況を可能な限り考慮し、全体的な均衡を図りながら利用調整しております。また、一時預かり保育につきましては、同程度の利用回数であれば、保護者の入院・傷病等で利用する場合と、就労による定期利用の場合とでは、利用料金に大きな差がないよう設定しています。今後も、引き続き丁寧な相談や情報提供を行うとともに、スムーズな利用を図れるよう努めてまいります。	2017/9/27	2017/10/16	保育幼稚園課 子育て事業課

留守家庭児童会室の利用について	高学年の場合は、夏休み等の長期休業期間のみの留守家庭児童会室を利用できるようにしてほしいです。	平成29年4月以降、平成28年度に比べ、非常に多くの児童の入室があり、児童を保育する場所を拡充し、職員の確保に尽力・対応しているところであります。このような状況の中、まずは入室希望児童が急増する現状での児童会室の運営を確立していきたいと考えております。 児童会室の三季休業時(夏休み・冬休み・春休み)の開室の必要性については認識しておりますが、すぐにはお応えできない状況にあり、ご意見として承らせていただきます。	2017/10/4	2017/10/4	放課後子ども課
第2子の保育料について	子ども2人以上の家庭では、第1子が保育所(園)を卒園していても第2子の保育料の軽減をしてほしいです。	保育所(園)利用者負担額(保育料)の算出については、国制度に基づき多子計算を行っています。国の基準では、一定の年齢制限・所得制限があり、この基準を緩和するためには多額の費用を要することから、財源確保を図りながら進めることが必要と考えております。多子計算の考え方の変更などは、待機児童の解消等、様々な施策に必要な財源確保や、国制度および他市の施策の状況も踏まえながら検討してまいります。	2017/10/4	2017/10/18	保育幼稚園課
中学校給食について	中学校の完全給食を早期に実現してください。また、給食を食べる場合は、別室で食べることに利用しにくいと聞きました。	全員喫食の実施については、財政面など、様々な課題整理を進めているところです。昼食の喫食場所については、給食当番を決めて配膳室に給食を取りに行き、給食が揃うのを待ち、教室で食べ始めます。別室で食べるといったことはなく、給食を食べる生徒と家庭からのお弁当を食べる生徒と一緒に昼食時間を過ごします。	2017/10/4	2017/10/6	学校給食課
児童相談所について	中核市ですので、児童相談所を設置していただきたいです。	中核市となり、児童相談所の設置が可能とはなりませんが、設置にあたっては、児童相談所の整備・運営に加えて、専門人材の確保・育成など様々な課題があり、設置市として業務を行っていく上での整備が必要となります。現在、児童相談所の設置について検討しております。	2017/10/10	2017/10/20	子ども総合相談センター
給食の食べ残しが減る方法について	食べ残しゼロカレンダーを作ると、給食の食べ残しが減るのではないのでしょうか。	学校により様々な取り組みを行っており、からっぽ週間(食べ残しがないクラスにシールを渡し、シールが多いクラスを表彰)を設定したり、学校給食指導委員会(全小学校の栄養教職員および給食担当教諭等がメンバー)にて、食べ残しを少なくする工夫を話し合い、各学校の取り組みを発表する場を設けております。ご提案いただきました「食べ残しゼロカレンダー」については、学校給食指導委員会等で取り組み一例として紹介したいと考えております。	2017/10/16	2017/10/19	学校給食課
総合体育館のプレイルームについて	総合体育館内にあるプレイルームについて、施設利用者でなくても利用できるようにしてほしいです。	プレイルームは、総合体育館利用者の附帯設備となっておりますが、各種イベントや事業実施時の保育ルームとしても活用しています。そのため、施設利用者であってもご使用いただけない場合もございますので、プレイルームの利用枠を増やすことはできません。	2017/10/23	2017/10/24	スポーツ振興課
インフルエンザ予防接種助成について	小児のインフルエンザ予防接種の助成をする予定はないのでしょうか。他市では助成があり、うらやましく思います。	予防接種法に規定されている定期予防接種は無料となっておりますが、小児のインフルエンザ予防接種は任意接種のため、料金を負担いただいております。現在、小児のインフルエンザ予防接種への助成については開始する予定はありませんが、今後慎重に検討してまいります。	2017/10/31	2017/11/1	保健センター
学童保育の利用について	学童保育の利用は平日のみとなっているが、土曜日にも仕事があり、現在有料で保育をお願いしています。費用負担も大きいので、学童保育を土曜日にも開室してほしいです。	児童会室の土曜日の開室については、以前よりご要望をいただくことがあり、その必要性は強く認識しております。しかしながら、平成29年度4月以降、平成28年度に比べて非常に多くの児童が入室されているため、児童を保育する場所を拡充し職員の確保に尽力、対応しているところです。 このような状況の中、まずは入室希望児童が急増する児童会室の運営を確立した後に、土曜日の開室についての検討を進めていきたいと考えております。	2017/11/13	2017/11/13	放課後子ども課
通級指導教室と支援学級について	週に1回、小学校の通級指導教室へ行っていますが、4月から支援学級に入れば、通級指導教室には入れないことになっています。両方行けるように、制度を変えていただきたいです。	支援学級は、よりきめ細かく指導・支援していく学級であり、言語面の指導についても支援学級において対応が可能です。 当該の小学校内には、通級指導教室(ことば等、比較的軽度の課題がある子どものために特別な指導や訓練をする教室)が設置されており、支援学級担任と通級指導教室の教員が連携することで、より充実した言語面の指導を支援学級で行うことが可能であるため、在籍されている小学校で具体的にご相談ください。	2017/11/22	2017/11/22	児童生徒支援室